

地域包括ケア病棟(東4階病棟・西4階病棟)のご案内

当院の病棟は、急性期病棟(104床)、回復期病棟(26床)及び地域包括ケア病棟(76床)の3つの病棟により入院治療を行っています。

地域包括ケア病棟とは

急性期治療を終了しましたが、すぐには在宅や施設への移行に不安のある患者様に対して、在宅復帰に向けて、医療やリハビリ等を提供し支援する病棟です。

対象となる患者様は

- ①急性期治療により状態は改善したが、もう少し経過観察が必要な患者様
- ②入院治療により病状は安定したが、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な患者様
- ③在宅療養や施設入所に向けて調整・準備が必要な患者様

<留意事項>

入院日数は、最大60日までです。その期間内に病状が安定しましたら在宅復帰していただきます。

入院費について

地域包括ケア病棟入院料での算定となります。費用は基本的には定額で、入院基本料、リハビリテーション料、投薬料、注射料、検査料など全ての費用が含まれています。

※上記以外に別途算定となる項目(費用)もあります。

※75歳以上の方や高額療養費限度額適用認定証を提示された患者様につきましては、月の医療費の負担上限が定められていますので、これまでの急性期病棟入院時と負担上限は変わりません。

ご不明な点がございましたら、病棟師長までお尋ねください。